

Artists and Communities

KOGANECHO BAZAAR 2020

黄金町バザール2020 アーティストとコミュニティ

黄金町バザール 2020 – アーティストとコミュニティ

プレス資料

目 次

1. はじめに	2
2. 概要	2
3. ディレクターメッセージ	3
4. プログラム	4
5. チケット	8
7. アクセス	9
8. 新型コロナウイルス感染症対策	9
9. 同時期に開催するプログラム	10

1. はじめに

2008年から横浜・黄金町を舞台に毎年開催しているアートフェスティバル、「黄金町バザール」を9月11日(金)より開催します。

黄金町では「アートによるまちづくり」の一環として、アーティストがまちに滞在して作品を制作する「アーティスト・イン・レジデンス(AIR)」を展開しています。第1部は黄金町 AIR 参加アーティスト、第2部は国内外のゲストアーティストが、黄金町の「まち」を舞台に滞在制作と作品展示を行います。アーティストとコミュニティの関係、その可能性について問いかけます。



特定非営利活動法人黄金町エリアマネジメントセンター
初黄・日ノ出町環境浄化推進協議会

2. 概要

黄金町バザール 2020—アーティストとコミュニティ
KOGANECHO BAZAAR 2020 : *Artists and Communities*
<http://koganecho.net/koganecho-bazaar-2020>

会 期 | 第1部 : 2020年9月11日(金) - 10月11日(日)

第2部 : 2020年11月6日(金) - 11月29日(日)

時 間 | 11:00~19:00

会 場 | 京急線日ノ出町駅・黄金町駅間の高架下スタジオ/周辺のスタジオ/地域商店/屋外空地ほか

休場日 | 木曜日(10/8を除く)

主 催 | 特定非営利活動法人黄金町エリアマネジメントセンター／初黄・日ノ出町環境浄化推進協議会

共 催 | 横浜市

後 援 | 神奈川県／公益財団法人横浜市芸術文化振興財団／公立大学法人横浜市立大学

協 賛 | 京浜急行電鉄株式会社／アサヒ飲料株式会社／総合警備保障株式会社

協 力 | 神奈川県警察本部／神奈川県伊勢佐木警察署／公益社団法人横浜中法人会／日ノ出町町内会／初黄町内会／赤英町内会／初黄日商店会／日ノ出町駅前商店会／日ノ出町青年会／一般社団法人大岡川川の駅運営委員会／学校法人トキワ松学園 横浜美術大学／YADOKARI 株式会社／BankART 1929／LUXELAKES・A4 Art Museum

助 成 | 令和2年度 文化庁 アーティスト・イン・レジデンス活動支援事業／公益財団法人朝日新聞文化財団

認 定 | 公益社団法人企業メセナ協議会

メディアパートナー | Peatix

お問合せ | 特定非営利活動法人黄金町エリアマネジメントセンター

TEL 045-261-5467 E-mail info@koganecho.net

3. ディレクターメッセージ

公募のための最初のテーマ文を書いたから、時間が経ち、当時は予想していなかった事態がその後起こりました。今回のように、展覧会の開催はほんとうに可能なのか、ということも明らかでないまま準備を進めるのは、私も初めての経験であり、以前からスタッフと相談していた多くの計画が実現できなくなりました。

私が黄金町に来て、13年が過ぎましたが、私たちのその間の活動を通して成果と呼べるものはまだほんのわずかしかなかったり（私がこのように言うと最初から私たちの仕事を評価していない人たちはそうだそうだと、思うと思いますが。今私が言おうとしているのはこの仕事の困難さのことです）。この仕事は最初にこの取り組みを始めた人たちを含め、私たちの代で終わるものではなく、もっと長い時間がかかるだろうと思います。

そして今回のように予想できない事態は将来もまた何かの形でやってくるかもしれません。そのような場合もあきらめることなく、仕事を継続していくことができるかどうか、その体制が準備できるかどうか、それが私たちの最も大きな課題です。

私は横浜に来た時に、自分はローカルである、という自己意識を強く持っていました。私は福岡で仕事をしている間に、そのような意識の持ち方を学んでいました。

東京に近い場所で仕事をしていると、アートを中心にいるという意識を持った人たちにしばしば出会います。そんなときに私は自分が境界線上で仕事をしていることを強く意識します。

そのような違う立場から仕事をするのが私の役割だと考えてきました。

アートとコミュニティという対の言葉は、使い回されているうちに、しだいに何かを感じさせるような言葉ではなくなってきました。ですが、インパクトの薄さを承知で「アーティストとコミュニティ」というタイトルにしてみました。

これは、アーティストがコミュニティを意識するという意味でもなく、コミュニティがアーティストを意識するという意味でもなく、ただそれらが同じ場所を共有してそこにいる、というだけの意味です。それでもそこには意味が発生します。

現在の社会状況を受けて改めて文章を書きましたが、おそらくあまり読まれることはないでしょう。その時はまた書きをしてみよう。

私としては、アーティストという職業の人たちに対する尊敬の念を伝えられるような内容と思っていたのですが、さてどうなっているのでしょうか。

黄金町バザールディレクター
山野真悟



4. プログラム

(1) メインプログラム

第1部：2020年9月11日(金) - 10月11日(日)

黄金町アーティスト・イン・レジデンス（*）参加アーティスト42組の作品を展示します。

* 黄金町アーティスト・イン・レジデンスとは

アーティストや工芸家、デザイナー、建築家など、クリエイティブな分野で活動する人を対象としたレジデンスプログラム。さまざまなコミュニティが交錯する環境での滞在制作、リサーチ、発表の機会を提供しています。

小規模な空き店舗や京急線高架下を活用した複数のスタジオで同時に多数のアーティストがレジデンスを行うことで、独自のアーティストコミュニティが形成されています。こうした街中でのレジデンスプログラムを通して、アートとまちが相互に刺激を与える存在として共生する環境づくりを目指しています。



No	アーティスト名 (日)	アーティスト名 (英)	会場
1	阿川 大樹	Taiju Agawa	黄金ミニレジデンス O
2	秋山 直子	Naoko Akiyama	黄金ミニレジデンス C
3	アトリエ日ノ出町	Atelier Hinodecho	鋼板
4	安部 寿紗	Kazusa Abe	大岡川上空 パフォーマンス (ライブ配信)
5	阿部 智子	Tomoko Abe	山本アパート
6	イクタケマコト	Makoto Ikutake	高架下スタジオ Site-A ギャラリー
7	オーウェン・ラオ	Owen Law	八番館
8	岡田 光生	Mitsuo Okada	八番館裏
9	片桐 三佳+木下 直人	Mika Katagiri+Naoto Kinoshita	黄金スタジオ
10	金子 未弥	Miya Kaneko	高架下スタジオ Site-A ギャラリー
11	カルビン・バーチフィールド	Calvin Burchfiel	八番館
12	神田 茉莉乃	Marino Kanda	高架下スタジオ Site-A ギャラリー
13	キム・ガウン	Gaeun Kim	鋼板
14	肥沼 守	Mamoru Koinuma	高架下スタジオ Site-A ギャラリー
15	ごとう なみ	Nami Goto	黄金スタジオ
16	近 あづき	Aduki Kon	日ノ出スタジオ (Chair COFFEE ROASTERS) 辰巳庵ディスプレイ
17	さくらアリス	Sakura Alice	日ノ出ボックスギャラリーA 黄金ミニレジデンス D ウィンドウ
18	さんにな工房	Studio Sannin	日ノ出スタジオ
19	Johnagami Lab×伊佐 優花	Johnagami Lab x Yuka Isa	初音スタジオ C

黄金町バザール 2020 プレス資料

20	スザンヌ・ムーニー+堤 涼子	Suzanne Mooney + Ryoko Tsutsumi	ハツネウィング D
21	SUZUKIMI	SUZUKIMI	ハツネウィング C
22	studio wo	studio wo	山本アパート
23	竹本 真紀	Maki Takemoto	地域防犯拠点ステップスリー
24	千々和 佑樹	Yūki Chijiwa	地域防犯拠点ステップスリー
25	常木 理早	Risa Tsunegi	1の1スタジオ E
26	寺坂 勇毅	Yuki Terasaka	八番館
27	寺島 大介	Daisuke Terashima	山本アパート
28	葉栗 翠	Midori Haguri	ハツネウィング A
29	東地 雄一郎	Yuichiro Higashiji	地域防犯拠点ステップスリー
30	平山 好哉	Yoshiya Hirayama	高架下スタジオ Site-A ギャラリー
31	水辺荘+河北 直治	Mizubeso + Tadaharu Kawakita	Studio YUSUI
32	三ツ山 一志	Kazushi Mitsuyama	高架下スタジオ Site-A ギャラリー 河内屋材木店裏 黄金スタジオ
33	宮内 由梨	Yuri Miauchi	ミニギャラリーB
34	ミヤケ ユリ	Yuri Miyake	八番館
35	三輪 恭子	Kyoko Miwa	ミニギャラリーA
36	メリノ	merino	八番館
37	安田 拓郎	Takuro Yasuda	山本アパート
38	山本 貴美子	Kimiko Yamamoto	高架下スタジオ Site-A ギャラリー
39	吉本 直紀	Naoki Yoshimoto	山本アパート
40	レイモンド・ホラチェック	Raymond Horacek	八番館
41	RED Profile	RED Profile	黄金スタジオ
42	ローランス・ベンツ	Laurence Bentz	日ノ出ボックススタジオ A 黄金ミニレジデンス E



★高架下鋼板で壁画制作中！

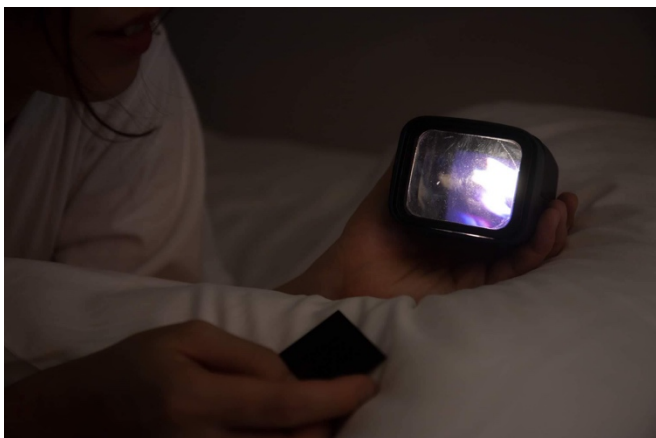
キム・ガウンは、幅 15m、高さ 3m の壁画を、会期前半に公開制作で完成させます。この作品は、会期終了後も落書き防止策の一環として、継続展示する予定です。



★パフォーマンスを毎日オンラインで配信

安部寿紗は、茶碗を使って音を奏でるパフォーマンス「碗琴道」を会期中毎日実施します！食事の時間になぞらえた8時～/12時～/18時～のいずれかの時刻に、日々異なる場所で行い、インスタライブで配信します。

https://www.instagram.com/kazusa_abe



★眠る間際の写真を作品化！

三輪恭子は《おやすみスコープ》と題し、「眠る間際に見るひかり」を公募し、118人から提供された写真を楽しむ装置を制作しました。「誰も眠りにつくその瞬間は一人に立ち戻る」という視点から、作品をとおして知らない人と個を共有するきっかけを作ります。



★アーティストたちの生活空間の面白さを表現

片桐三佳と木下直人のアーティストユニットは、《Living Room》と題し、リビングルームのような空間をつくりました。片桐の描く柔らかな印象を与える絵画と対照的な木下の廃材を用いた硬質な立体を組み合わせ、アーティストたちがつくる生活空間の面白さを示します。



★「わからない」とともにあるコミュニティ

竹本真紀は、黄金町近隣で生まれ育った同年代の2人に話を聞き、彼らが幼少時代に「わからない」と感じたことから描き出した絵画とテキストによってインスタレーション作品《わたしが子どものときに見た風景》を制作しました。自分の中、あるいはコミュニティの中にある「わからない」ことについて考えるきっかけを与えます。

第2部：2020年11月6日(金) - 11月29日(日)

公募と推薦によって選ばれた6カ国9組のアーティストが、それぞれの視点から「コミュニティ」を解釈し、コロナ禍における新しい滞在制作の方法を模索し、新作を発表します。

No	アーティスト名 (日)	アーティスト名 (英)	地域、国
1	RL + NM	RL + NM	クアラルンプール、マレーシア
2	アルフィア・ラッディニ	Alfiah Rahdini	バンドン、インドネシア
3	カオ・ツネヨシ	Gan Siong King	クアラルンプール、マレーシア
4	トン・ウェンミン (童文敏)	Tong Wenmin	重慶市、中国
5	藤田 淑子	Yoshiko Fujita	東京都、日本
6	ホアン・グッガー	Juan Gugger	コルドバ、アルゼンチン
7	安田 葉	Yo Yasuda	神奈川県、日本
8	山田 悠	Haruka Yamada	東京都、日本
9	ラルフ・ルムブレス	Ralph Lumbres	ケソン市、フィリピン



アルフィア・ラッディニは、公共彫刻を通して、人々のアートへの関心、普段は可視化されない社会のルールを問います。今回は日本入国ができないため、バンドン市内で作品を制作。ヒジャブを使いながら日本のアニメ・キャラクターに扮する女性の像をバンドン市内の公園や道路に設置し、鑑賞者にインタビューした映像を日本で発表予定です。



山田悠は、8月から黄金町に滞在しています。アーティスト自身が「歩く」行為そのものをアート作品とするという視点から、満月の夜に黄金町周辺を歩き、月の光を収めた写真でストップモーションを制作します。月の軌道が都市の建物や構造をなぞり、昼間とは異なる尺度のランドスケープを描き出します。

(2) 特別プログラム「ウィンドウ・ギャラリー・プロジェクト」

スタジオ入り口や窓辺に設置された、小さな展示スペース「ウィンドウ・ギャラリー」には、黄金町バザール開催期間中以外も常時作品が展示され、屋外から作品を鑑賞することができます。ここで活動するアーティストたちの作品が溢れ、歩けば作品が目飛び込んでくる、そんなまちを目指したプロジェクトです。



5. チケット

「黄金町バザール 2020」のチケットは、会期中に何度でも入場できるフリーパスです。作品鑑賞の際は「黄金町バザール 2020 パスポート」の提示が必要となります。今回は単体券と、「黄金町バザール 2020」と「ヨコハマトリエンナーレ 2020」、「BankART Life VI」を一緒に楽しめるお得なチケット「横浜アート巡りチケット」の二種を販売いたします。

◎黄金町バザール 2020 パスポート (単体券)

<一般> 1,000 円 (学生割引なし) <高校生以下> 無料

1. 黄金町バザール 2020 インフォメーションにて購入
2. オンライン (Peatix) 上でチケットを事前購入

※来場時にインフォメーションで「黄金町バザール 2020 パスポート」と引き換え

◎横浜アート巡りチケット

<一般> 2,800 円 <大学生・専門学校生> 2,000 円

横浜の現代アートを巡るお楽しみチケット！こちらのチケット1枚で、ヨコハマトリエンナーレ 2020 の鑑賞、「黄金町バザール 2020」と「BankART Life VI」のパスポートとの引き換えが可能です。ヨコハマトリエンナーレ 2020 のWEB サイトから、オンライン(<https://www.yokohamatriennale.jp/2020/ticket/>)で事前に予約購入をしてください。

※障がい者手帳をお持ちの方と介護の方1名は無料です。(事前予約不要)

※「BankART Life VI」、「黄金町バザール 2020」の会期中有効なパスポートは、9月11日から10月11日までに、BankART Station、黄金町バザール 2020 会場内インフォメーションにて、チケットをご提示の上、それぞれお受け取り下さい。

ヨコハマトリエンナーレ 2020

「AFTERGLOW—光の破片をつかまえる」

横浜トリエンナーレは、3年に一度開催される現代アートの国際展。「AFTERGLOW—光の破片をつかまえる」と題し、横浜から世界へ向けて、今もっとも刺激に満ちた現代アートをお楽しみいただきます。

会期 | 2020年7月17日(金)~10月11日(日)

休場日 | 毎週木曜日 (10/8を除く)

会場 | 横浜美術館、プロット48

URL | <https://www.yokohamatriennale.jp/>

主催 | 横浜市、公益財団法人横浜市芸術文化振興財団、NHK、朝日新聞社、横浜トリエンナーレ組織委員会



エヴァ・ファブレガス 《からみあい》2020
ヨコハマトリエンナーレ 2020 展示風景
撮影：大塚敬太

BankART Life VI

— 「都市への挿入」川俣 正

アーティストの川俣正が、「ヨコハマトリエンナーレ 2020」と連動しながら街なかに作品を挿入。BankART Station の 200mの壁画を使った作品模型やレリーフなどの展示、BankART Temporary 内外、馬車道駅構内に設置する。工事現場の素材を使った構築物やアプローチなど、ダイナミックなインスタレーションを行う。

会期 | 2020年9月11日(金)~10月11日(日)

休場日 | 毎週木曜日 (10/8を除く)

会場 | BankART Station、BankART Temporary、馬車道駅構内

URL | <http://bankart1929.com/life6kawamata/>

主催 | BankART1929



6. アクセス

まずはインフォメーションへ！チケットの販売や、展覧会のご案内をしています。

◎インフォメーション

日ノ出スタジオ（横浜市中区日ノ出町 2-145 先）

最寄駅 | 京急線「日ノ出町駅」

黄金スタジオ（横浜市中区黄金町 2-7 先）

最寄駅 | 京急線「黄金町駅」

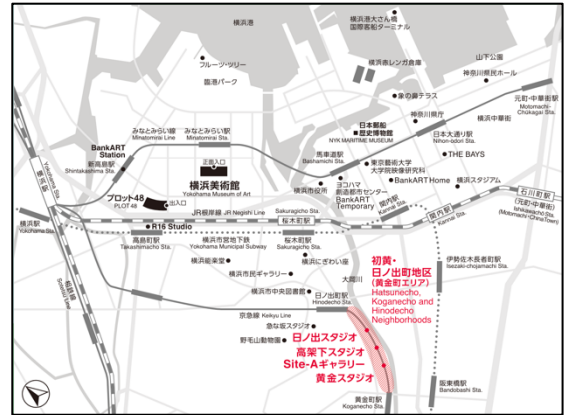
◎交通機関

電車で |

- ・京急線 「日ノ出町駅」または「黄金町駅」で下車、徒歩約 3 分
- ・JR・横浜市営地下鉄 「桜木町駅」より徒歩 15 分

バスで |

- ・桜木町駅前から、市営バス 156 系統 [滝頭行] で「日ノ出町駅前」下車、徒歩約 3 分
 - ・横浜駅前から、江ノ電バス 2101、4201 統計で「日ノ出町 1 丁目（日ノ出町駅前）」下車、徒歩約 3 分
 - ・赤レンガ倉庫から、みなとみらい 100 円バスで「日ノ出町 1 丁目（日ノ出町駅前）」下車、徒歩約 3 分
- ※みなとみらい 100 円バスは、土日祝日・学校休み期間のみ運行



7. 新型コロナウイルス感染症対策

会場では、新型コロナウイルス感染症の感染予防対策を実施いたします。

<来場するみなさまへのお願い>

- ・入場時の検温及び手指のアルコール消毒
- ・マスク着用またはハンカチで口を覆う等の咳エチケット
- ・ソーシャルディスタンス確保のための入場規制
- ・入場時の個人情報の提供

<わたしたちの取組>

- ・スタッフのマスク着用
- ・施設内の換気
- ・手が触れる場所のこまめな消毒

8. 同時期に開催するプログラム

◎Creative Railway～みなとみらい線でつながる駅アート

「みなとみらい線」の各駅を会場に、アート作品の展示やパフォーマンス等を実施します。日常的に利用する駅でアートに触れる機会を創出します。クリエイティブな活動を行う「創造界限拠点」の取り組みをみなとみらい線でつなげ、まち全体を盛り上げます。

会期 | 2020年9月26日(土)～10月11日(日)

※作品やプログラムによって展示期間や時間は異なります。

会場 | みなとみらい線 新高島駅から元町・中華街駅の各駅とその周辺

URL | <https://www.creativerailway.yokohama/>

お問合せ |

[TEL] 045-261-5467

[E-mail] creativerailway2020@gmail.com



金子未弥 《未発見の小惑星：数光年離れた横浜》

◎まちにひろがるトリエンナーレ スタンプラリー

(協力：NTT 東日本 神奈川事業部)

①ヨコハマトリエンナーレ 2020 コース

5つのスタンプをすべて集めると、横浜美術館企画展「トライアログ」(11/14～2/28)観覧料割引クーポンと、オリジナルグッズをプレゼントします。(オリジナルグッズは先着順で無くなり次第配布終了)

期間 | 2020年9月11日(金)～10月11日(日)

スタンプポイント |

- ・ヨコハマトリエンナーレ 2020 会場：横浜美術館、プロット 48
- ・「BankART Life VI」の会場：BankART Temporary、BankART Station
- ・「黄金町バザール 2020」会場：日ノ出スタジオまたは黄金スタジオ (※同じスタンプです)

オリジナルグッズ配布場所 | 横浜美術館総合案内、BankART Station インフォメーション、黄金町バザール 2020 インフォメーション

②Creative Railway コース

5つのスタンプを全部集めると、先着でオリジナルアートグッズをプレゼントします。

期間 | 2020年9月26日(土)～10月11日(日)

スタンプポイント | みなとみらい線 新高島駅から元町・中華街駅各駅の作品設置場所
景品交換場所 | 象の鼻テラス